

UXデザイン演習

サウンドロゴのデザイン

サウンドロゴのデザイン

音と映像の同期の重要性を理解し、制作を通して体験します。

サウンドロゴをデザインするプロセスを通じて、ブランドイメージやストーリーテリングを音とビジュアルで表現する方法を学びます。

サウンドロゴとは

サウンドロゴは、短い音楽や効果音で構成された音響的なロゴです。視覚的なロゴと同じく、ブランドの認知や記憶を促進する役割を果たします。

関連情報

音商標というのは、メロディー、音声、自然音などからなる商標のことで、聴覚で認識される商標のことです。「商標」というと、文字や図形(ロゴ)からなる商標を思い浮かべる人が多いかもしれませんが、音についても商標登録することができるのです。

このような音商標は、2015年4月1日から登録が認められるようになった比較的新しい商標です。

<https://www.shouhyou.com/trademark-oto.html>

サウンドロゴの役割

1. 記憶に残りやすい

音は脳の記憶に直接作用しやすい性質があります。特に短いメロディやリズムは、聞いた瞬間にブランドを思い出させます。

2. ブランドの個性を表現

サウンドのテンポやトーンは、ブランドの性格を伝えます。

3. 視覚情報の補完

ロゴのアニメーションと組み合わせることで、視覚と聴覚の相乗効果を生み出します。

サウンドロゴを構成する要素

音の種類

- メロディ(例: 短い旋律)
- 効果音(例: ドラムのヒット音や鐘の音)
- 声(例: ジングルに組み込まれるフレーズ)

テンポとリズム:

- 速いテンポ: 活動的、エネルギッシュなイメージ。
- 遅いテンポ: 落ち着いた、高級感のあるイメージ。

音のトーン:

- 明るい音(高音域): 楽しさ、親しみやすさ。
- 深い音(低音域): 信頼感、重厚感。

課題内容

視覚的なロゴにアニメーションを加え、それに合うサウンドロゴをデザインしてください。

ロゴのテーマは自由です。お持ちのものを再利用することも可能です。

- 過去の課題で作成したロゴ
- 自分を象徴するもの(名前やマークなど)
- 既存のロゴ(企業、団体、商品など)※アニメーションは自作してください
- その他、自由なアイデアでOK

自由な発想で取り組んでください！

提出形式

映像：視覚的なロゴとアニメーション、サウンドロゴを合わせたもの

- 長さ：最大3秒
- 解像度：1920x1080（縦横どちらでも）または 1080x1080
- 形式：mp4

テキスト：デザイン概要

- テーマ
- デザインの狙い
- 音の具体的な説明